

台風12号から変わった低気圧による 大雨で市内に大きな被害

大雨で被害にあわれた
皆さまへ

名寄市長 加藤 剛士

8月4日から5日にかけての大雨により被害に遭われた皆さまには、心からお見舞い申し上げます。

名寄市の総雨量は153・3ミリと過去を大幅に上回る大雨となり、河川の増水による水害、地滑り等が発生し、また農作物の被害についても広範囲におよぶなど、大きな被害を受けました。市では、災害対策本部を設置し、職員を配置して対応に当たりましたが、徳田しらかば団地などで床上、床下浸水の被害が多数発生しました。床下浸水の対応につきましては、翌日から防除作業を行ったところです。今後は、災害を受けた箇所の復旧作業を早急に進めていきます。



大雨での被害状況

- 床上浸水 1件
 - 床下浸水 80件以上
 - 地滑り 2件
 - 橋の崩落 1件
- ※そのほかに市で管理する林道、河川、道路、各施設で被害が出ました。全体の被害は、調査中です。

今回の災害に関する おもな対応窓口

- ※☎01654③2111
- (内線はおもな窓口のみ掲載)
- 住宅の浸水関係
 - ↓市民部環境生活課 (内線3122)
- 道路河川に関して
 - ↓建設水道部都市整備課 (内線214)
- 農業関連施設・商工業施設など
 - ↓経済部農務課・耕地林務課 (内線312・317)
- 避難所開設に関して
 - ↓健康福祉部、市民部地域住民課(内線106)
- 災害全般・対策本部に関して
 - ↓総務部総務課・防災担当 (内線3327・3329)

今後も

気象台から発表される
気象情報に関心を
注意が必要な気象情報

- ①「大雨警報(浸水害)」
「大雨警報(洪水)」
↓災害がおこる恐れがあります。
避難準備情報、避難勧告・避難指示が発令される可能性があります。
 - ②「土砂災害警戒情報」
↓土砂災害が発生する危険が高い状態です。
 - ③「記録的短時間大雨情報」
↓避難勧告レベルの大雨です。
 - ④「特別警報」(広範囲の災害がおこる可能性・数十年に一度起こる災害の場合に発表)
↓ただちに、命を守る行動をとってください。
- これらのテレビ、ラジオなどで流れる気象情報は、災害のおこるレベルに合わせて発表されています。(テレビのリモコンのDボタンで防災情報などが確認できます)
- 防災担当